



発行者： 高崎康行

発行日：24年5月7日

第3号

つぶやき 1

「実力のある先生がそろっています」と指導主事も授業参観して太鼓判です！石井小学校の子ども達も保護者も感じていることでしょう。

藤田指導主事の授業参観と訪問での感想・指導をまとめると

○ 良い点

- 1年：音読をする声に力がある。ベテランの授業力のある先生で、子ども達の学習習慣も学力も伸びるでしょう。
- 2年：しっかりとした授業で経験が生きている。
- 3年：どの児童もしっかりと取り組んでいて、力のある子ども達に育っている。
- 4年：子どもを集中させる声かけがしっかりとできている。このような授業で子どもは伸びていく。
- 5年：先生のテンポも児童の反応も大変良い。先生の力量を感じる。
- 6年：社会であっても辞書の活用が良かった。明るくハキハキした先生の姿に教師としての資質の高さを感じる。

みつばち：Mさんが思ったより頑張れているので安心した。

○ さらに望むこと

- ・ 鉛筆の持ち方を確認したい。
- ・ 一人一人を見る力をつけたい。先生：「いいですか」、児童：「はい」ではなく、自分の目で確認する。
- ・ 自主的に活動している場面でも、全体の見える位置と指導に心がける。
- ・ ノートが雑であったり、書き方が分からなかったりする児童がいる。ノート指導の必要性。
- ・ T・Tの役割を明確にし、どのような場面でどうか変わったかを記録する。
- ・ 指導技術をつけるために、授業力のある先生の授業を見て学ぶ。
- ・ 必要な教材教具があれば探す。(みつばち)

○ 全体指導

- 1 算数も町の推進員等を利用してミニ授業研究等をしてみては。
- 2 金環日食の観測について指導をする。文書等で記録を残す。週案、学校日誌にも
- 3 定着確認シートを柱に定着を図る。(個人カルテ：どこでつまづき、どう指導しているか。)
- 4 グランドデザインの結果責任は、何で判定していくか。
- 5 学習習慣をつける。
 - ① テレビ、ゲームの時間が減った。
 - ② 学習時間が増えた。(宿題+自主学习)
 - ③ 読書冊数か読書時間が増えた。(目標を決めて)

つぶやき 2

最近、子どもを巻き込む事故が多く毎日事故のニュースが流れています。自然災害にしても、子どもを事故から守るために精一杯の指導はしなければなりませんね。私が山奥の学校に勤めていたころ、休み時間に女子児童が泣きながらお兄ちゃんとやってきて血だらけの手を差し出しました。私はすぐに洗って消毒をしましたが、「おや」と違和感を感じました。よく見ると、小指が短いのです。慌てて回旋塔に行って指の先を探しました。一番近くの病院までは1時間はかかる上、小さな病院です。つながらないと言われたとき、目の前が真っ暗になり私は倒れてしまったようです。気がつくと、血圧を測られて「大丈夫ですか」と声をかけられました。前日に、回旋塔で遊び始めたので、遊び方を注意したばかりでした。でも、危ないとは思ってもこのような結果になると児童は思わなかったようです。防ぐことはできたのではないか？その子の小指を見る度後悔しました。